

10月18日(火)の給食は

えほんこんだて
絵本献立



◆おばけのてんぷら◆

作・絵: せな けいこ

「おばけのてんぷら」、なんて気になるひびきなのでしょう。おばけのてんぷら……つめたいのかな？ やわらかいのかな？ せなけいこさんの人気のロングセラー絵本。お話は、食べることが大好きなうさこが、お弁当に入っているてんぷらを見つけるところから始まります。うさこはさっそく自分でもつくってみることにしました。お買い物について材料をそろえ、野菜を切って、ころもをつくって……熱い油でジャーンとあげる。すると、おいしいにおいに誘われて、山のおばけがうさこの家にやってきた。うさこに見つからないように、ちろちろ飛び回りながらてんぷらのつまみぐい。そのとき、大変！ おばけがあやまってころもの中にぽちゃーん！おばけ、だいじょうぶかな！？

給食のおばけのてんぷらは、どんなてんぷらなのかな？楽しみですね～

◆ゆうすげ村の小さな旅館◆

作: 茂市久美子 絵: 菊池恭子

ゆうすげ村のゆうすげ旅館の12カ月。お話も12話あります。今回は、最初のお話の「ウサギのダイコン」に出てくるサラダが給食に登場します！旅館を営むつぼみさんのもとにいろいろな人が泊まりに来ます。季節の移り変わりとともにやってくる不思議な人たちとの交流から、主人公のつぼみさんの優しい人柄が伝わってきます。心暖まるファンタジーの世界を給食を通して感じてくださいね。

◆絵本やおはなしに登場するおいしそうな料理を給食でいただきます◆